

コロナウイルス
で学校が休み

自分で自分のこと
をしっかりやる

きゅうこう じりつ

休校を自律のチャンスにしませんか！

危機を活かしましょう

- 1、休校中にやりたいことを、おうちの人と相談して計画を立てましょう。
 - おうちの人と一緒にやることと、自分だけでやることを分けて決めましょう。
 - 内容が決まったら、生活のリズムはくずれやすいので無理のない計画を立てましょう。
- 2、計画は、生活のリズムがポイントです
 - 自分で…起きる時間、三食のご飯の時間、風呂の時間、寝る時間…を決めましょう。
 - 自分で時間割をつくって、宿題や自由勉強をしましょう。
 - 自分の苦手な科目をひとつひとつわかるまでやりましょう。(前の学年の教科書を用意してね)
 - 自分で…新聞や本を読んで学校の授業では経験しなかったことに挑戦しましょう。
- 3、自律した生活とリズムで、自分から学ぶ姿勢を続けましょう。
 - なるべく広い机やスペースを用意し、鉛筆や消しゴムなど学習に必要な物を置きましょう。
 - 宿題やプリントなど、今日やることを確認して、その日のうちに内容をやり切りましょう。
- 4、休みを生かして生活を広め、学校で学べないことを経験しましょう。
 - 休みの機会にパソコンやタブレット、スマートホン等のある人は、それを使ってわからないことを調べたり、探求したりしましょう。
 - 新聞や本を読んで学校の授業では経験しなかったことを知る喜びを味わいましょう。



〈関連記事〉
昭和女子大学学長・坂東眞理子先生、県教育委員会で語る。
「少子化の中で、家庭でも、地域でも子どもたち自身が大事にされ過ぎている」
「それを食い止めるため6歳になったら家庭でも地域でも子どもたち自身が当事者として責任を持てるようにしなければなりません」